

環境経営レポート

対象期間: 令和2年10月1日 ~ 令和3年9月30日



三和建設株式会社

発行日 令和4年1月20日



©環境省
エコアクション21
認証番号 0007337

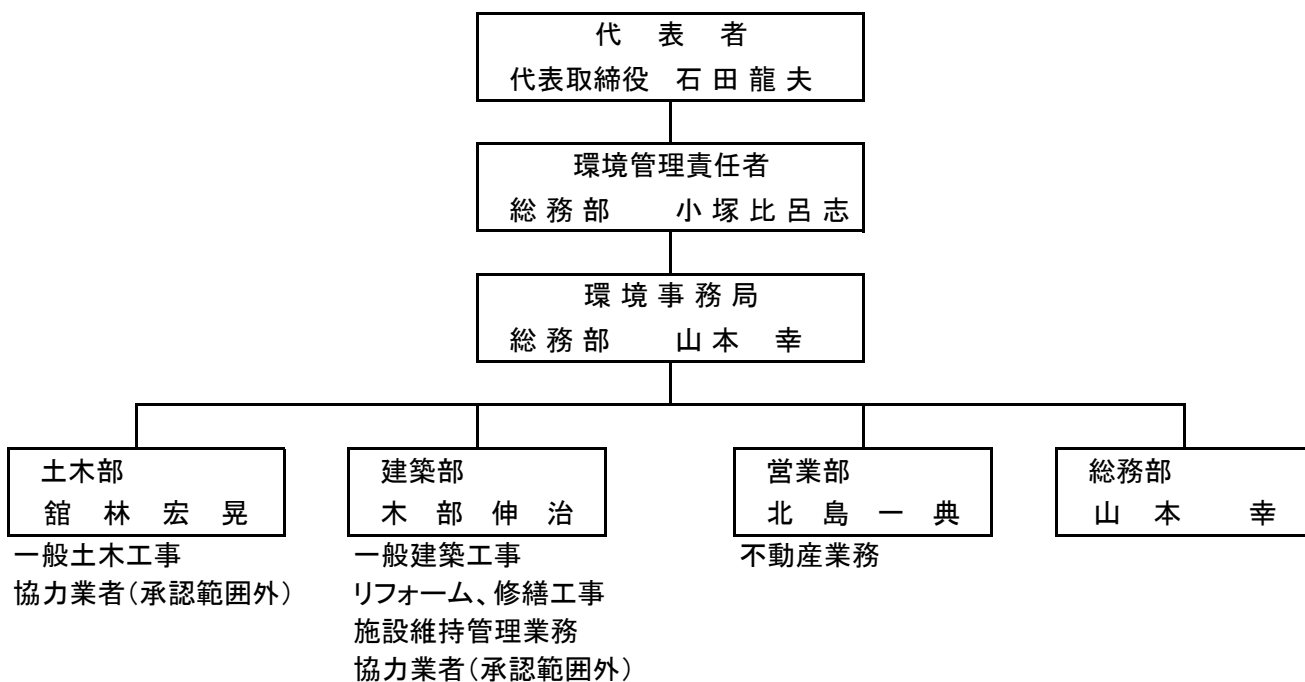
目 次

組織の概要	p. 1
実施体制	p. 2
環境経営方針	p. 3
環境経営目標及び環境経営目標の実績	p. 4
令和3度環境経営計画	p. 7
環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容	p. 8
環境関連法規等の取りまとめ	p. 10
環境上の緊急事態の想定及びその対応策	p. 12
地域貢献(清掃活動)	p. 13
代表者による全体評価と見直し・指示	p. 14

[組織の概要]

- ① 事業所名及び代表者名 三和建設株式会社
代表取締役 石田龍夫
- ② 所在地 本社 静岡県伊東市湯川566番地13
資材置場 静岡県伊東市岡1295番地20
- ③ 事業活動の内容 総合建設業(土木工事・建築工事)、不動産業、設備維持管理業務
- ④ 事業の規模 売上高 1,026 百万円
工事件数 591 件
従業員 24 名
- ⑤ 環境管理責任者 総務部 小塚 比呂志
担当者 総務部 山本 幸
連絡先 TEL 0557-37-6171 FAX 0557-36-6068
E-mail sanwakk.soumu@nifty.com
- ⑥ 事業年度 10月1日から翌年9月30日
- ⑦ 営業許可の内容
建設業許可 静岡県知事(特-29)第 2185 号
『 土木、建築、大工、とび・土工、コンクリート、石、屋根、
タイル、れんが・ブロック、鋼構造物、鉄筋、ほ装、塗装、
防水、内装仕上げ、建具 』
静岡県知事(特-30)第 2185 号
『 解体 』
静岡県知事(特-1)第 2185 号
『 水道施設 』
- 宅建業者免許 静岡県知事(14)第 1561 号
- 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録(13)第 819 号
- 産業廃棄物収集運搬業 第 02201206382 号
- ⑧ 経営レポート対象期間 令和2年10月1日 ~ 令和3年9月30日
- ⑨ 対象範囲 対象組織
三和建設株式会社 全社で取得(本社、資材置場)
対象活動
総合建設業(土木工事・建築工事)、不動産業、
設備維持管理業務

[実施体制]



担当	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21に関する代表責任者 ・エコアクション21実施における人材、設備、費用を用意する ・環境管理責任者の任命を行う ・環境方針の制定、改定及び全社員への周知 ・代表者による全体の評価と見直しを実施する ・環境マネジメントシステムの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステム全体の構築、運用、維持に関する実務上の権限を有する ・代表者への報告 ・環境マネジメントシステムの構築、実施及び運用管理 ・環境事務局の文章作成案に対するチェック及び改定の指示
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21における文章の作成 <ul style="list-style-type: none"> 環境目標及び環境活動計画案の作成 環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況のチェック 取組みに必要な場合の手順書案 事故及び緊急事態の想定結果及びその対応策の策定 環境負荷の自己チェック、取組みの自己チェックの実施 ・環境経営レポートの作成
各部門	<ul style="list-style-type: none"> ・各部門における環境マネジメントの実施 ・各記録の実施 ・問題点のチェック及び予防処置の実施 ・緊急事態の試行及び訓練の実施
全社員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の確認、理解 ・各個人における環境マネジメントシステムの実施

三和建設株式会社エコアクション21

環境経営方針

[企業理念]

当社は自然環境豊かな伊東市で1961年(昭和36年)に創業し、衣・食・住の内「より良い住」を地域社会に提供することを使命に事業活動を行って参りました事業活動の継続には、豊かな自然環境の保全を構築、そして安全安心な職場環境づくりが必要であり、今後も環境問題に自主的・継続的に取組み地域から信頼・必要とされる企業を目指します

[環境方針]

- I 環境関連の法律を遵守します
- II 次の事項について環境目標、環境活動計画を定め実施します
 - ① 電力、化石燃料の使用を減らし二酸化炭素の排出量を削減します
 - ② 分別の徹底・リサイクルの推進に努め、混合廃棄物排出量を削減します
 - ③ 節水に努め、水の使用量を削減します
 - ④ 環境に配慮した施工及び商品の提供に努めます
 - ⑤ 全社員に環境に関して教育を行い、環境保全の意識を高めます
 - ⑥ 経済・社会などの状況を踏まえ、環境経営の継続的改善を推進しエコドライブの実践及び、安全の確保と省エネルギーに努めます
- III 環境活動レポートを社内外に公表し、社会とのコミュニケーションを積極的に行います

三 和 建 設 株 式 会 社
代表取締役 石 田 龍 夫

制定 : 平成 22 年 11 月 15 日

改訂 : 平成 30 年 10 月 1 日

環境経営目標及び環境経営目標の実績

[基準年度の実績]

項目	単位	平成31年度 (基準年度)
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	102,807
購入電力	kwh	49,372
ガソリン使用量	L	32,707
軽油使用量	L	1,180
給排水量	m ³	300
混合物排出量	t	68
環境に配慮した施工(製品)	件	6

通年(10月1日から翌年9月30日)

[環境目標の実績]

	単位	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値	増減率(%)	評価
○二酸化炭素 (実数値)	kg-CO2	99,928	88,325	△ 11.61	◎
○二酸化炭素 (売上対比)	kg-CO2	79.06	86.09	8.89	×
電気(事務所) (実数値)	kwh	28,639	27,555	△ 3.78	○
電気(現場) (売上対比)	kwh	15.63	33.41	113.75	×
ガソリン (売上対比)	L	25.36	24.63	△ 2.87	○
軽油 (売上対比)	L	0.92	0.81	△ 11.95	◎

○水(事務所) (実数値)	m ³	109.8	118.0	7.46	×
水(現場) (実数値)	m ³	185.2	83.0	△ 55.2	◎

○混合廃棄物 (実数値)	t	66.4	39.7	△ 40.2	◎
-----------------	---	------	------	--------	---

○環境に配慮した商品(施工)					
オール電化住宅	棟	5	3	△ 40.0	×
炭の家	棟	5	1	△ 80.0	×
太陽光パネル設置	件	5	0	△ 100.0	×
創意工夫案件を積極的に (1現場当り)	件	5	6.1	22	◎

電力については東京電力、直近調整後の排出係数0.445を使用しました。

○二酸化炭素排出量について

二酸化炭素の実数値は目標を達成することが出来ましたが、売上対比では目標値を上回ってしまいました。事務所の電気については、季節の変わり目で使用量が多くなった月もありましたが、年間を通してマイナスとなりました。

原油価格が高騰しているため、今まで以上に節電への意識を徹底します。

現場の電気については、売上対比で目標を大きく上回ってしまいました。

烏川河川工事でポンプを常時使用したことや、工事内容によって現場での全体的使用量が増加したことが要因と考えます。

工事の内容から仕方ないものであり、一過性の増加と考えます。

工期の短縮や現場での使用方法を工夫し、改善するように努めます。

ガソリン及び軽油の使用量は、目標を達成できました。今後も目標を達成できるようにしていきます。

○水の使用について

事務所の使用料はプラスとなり、目標を達成できませんでした。夏季に事務所花壇を利用した菜園で、水を多く使用したことが要因です。

現場の使用量については目標を達成できました。

○混合廃棄物の排出量について

現場努力により分別に努めた結果、コンテナの設置個数が前年度より約4割減少したことが要因で、目標を達成したと考えます。

※ 前年度設置個数 131個 今年度設置個数 79個

○環境に配慮した商品(施工)について

会社のHPや、QRコードを活用して情報を発信していますが受注につながらず、残念ながら目標を達成することができませんでした。

現在、新聞・チラシの広告方法を見直しながらPRを行っており、エコ商品(炭の家及びオール電化・ゼロエネルギー住宅)に関するアピールを更に強化し、受注につながる様に努力します。

創意工夫案件については目標を達成することができました。

静岡県発注工事(5現場中 平均 7案件) 伊東市発注工事(2現場中 平均 4案件)

前年度より創意工夫に努め件数が増えたこともあり、目標を達成しましたが今後も努力していきます。

[令和4年度中期目標]

		単位	令和4年度 目標	令和5年度 目標
○二酸化炭素	実数値	kg-CO2	99,723	98,695
○二酸化炭素	売上対比 (百万円あたり)	kg-CO2	78.90	78.08
電気(事務所)	実数値	kwh	28,346	28,054
電気(現場)	売上対比 (百万円あたり)	kwh	15.47	15.31
ガソリン	売上対比 (百万円あたり)	L	25.10	24.84
軽油	売上対比 (百万円あたり)	L	0.91	0.90

○水(事務所)	実数値	m ³	108.6	107.5
○水(現場)	実数値	m ³	183.3	181.4

○混合廃棄物の排出量	実数値	t	65.7	65.0
------------	-----	---	------	------

○環境に配慮した商品(施工)					
建	オール電化住宅	実数値	棟	6	6
	炭の家	実数値	棟	6	6
築	太陽光パネル設置	実数値	件	6	6
土木	創意工夫案件を積極的に	1現場当り	件	6	6

令和4年度目標について

混合廃棄物については、平成31年度の実績より算出しました。

環境に配慮した商品(施工)については、令和2年の実績より算出しました。

令和3年度環境経営計画	担当者	責任者	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
①二酸化炭素の排出量削減														
・冷暖房の設定温度を見直す(夏28度・冬20度)	総務部	山本		←					→	←				→
・使用場所以外の消灯を徹底する	全社員	各部門責任者	←											→
・エアコン室外機の定期点検	工事部	菅野	↔			↔			↔			↔		
・エアコンのフィルター清掃及び室外機の簡易点検	営業部	北島			↔						↔			
・不要なアイドルの禁止	全社員	島田	←											→
・急発進、空ぶかしの禁止	全社員	島田	←											→
・不要な物は降ろす	全社員	島田	←											→
②廃棄物排出量の削減														
・裏紙利用による紙使用量削減	全社員	各部門責任者	←											→
・紙類(段ボール、新聞紙等)のリサイクルの推進	全社員	各部門責任者	←											→
・分別の徹底	全社員	各部門責任者	←											→
・使用材料の削減による廃棄物の削減	工事部	各現場担当	←											→
③排水量の削減														
・漏水の定期点検	総務部	山本			↔			↔			↔			↔
・無駄使いしないように全社員に徹底する	総務部	山本	←											→
④環境に配慮した施工及び商品の提供														
・エコ関連商品の販売促進イベントの開催(完成現場見学会、リフォーム等)	営業部	北島	←											→
・工期短縮の推進	工事部	各現場担当	←											→
・再生材料の使用を推進する	工事部	各現場担当	←											→
・現場周辺の住民への周知活動	工事部	各現場担当	←											→
⑤地域貢献														
・事務所周辺及び河川の清掃	全社員	各部門責任者									↔			

※工事部とは土木部及び建築部のことです

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

（令和3年度の実績及び令和4年度の取組内容）

[令和2年10月～令和3年9月]

	取組内容	評価	令和3年度 取組み及び反省	令和4年度取組内容
① 二酸化炭素排出量削減	冷暖房の設定温度の見直し	○	スイッチにステッカーを貼り、全社員に周知している ※1	継続
	使用場所以外の消灯の徹底	○	全社員に徹底している ※2	継続
	エアコンのフィルター清掃	○	年2回実施(6月・12月)	継続
	不要なアイドルの禁止	○	ガソリンの使用量を集計し、社員に周知徹底した エコドライブ10のすすめを掲示し意識付けした ※3	継続
	急発進、空ぶかしの禁止	○	朝礼や部会での周知徹底	継続
	不要な荷物は降ろす	○	同上	継続
	その他	○	朝礼や部会での周知に加え使用量を集計・回覧し、意識付けをした	定期的集計したものにコメントを付けて回覧し、意識付けを行う
② 廃棄物排出量の削減	混合廃棄物の分別徹底	○	コンテナに再生可能なものを入れないよう、仕分け看板を設置した	継続
		○	場所を確保できる現場では廃棄物を分別し、処分するスペースを設けた	継続
	裏紙利用による紙使用量の削減	△	裏紙の再利用が出来ていない ※4	保管場所への移動はできてきたが、活用までには至っていない これからも呼びかけを行う
③ の排水量削減	漏水の定期点検	○	四半期に一度実施し異常なし	継続
	無駄使いしないよう社員へ徹底する	○	朝礼等を利用し、全社員へ徹底をした	継続
④ 商品に配慮した施工及び	エコ関連商品の販促イベントの開催	△	新商品「炭の家」を中心とした環境配慮型商品の提案、ゼロエネ住宅対応商品への取組みが不十分であった	HP・QRコードの活用及び宣伝媒体の見直しを行い、集客に努める
	工期短縮の推進	○	工程を調整し短縮できた	継続
	再生材料の使用の推進	○	砕石等で再生材を使用した	継続
	現場周辺の住民への周知活動	○	工事の前に、近隣住民への挨拶廻りを行った	継続
	環境活動の施工計画書への表示	○	表示している	継続
⑤ 地域貢献	現場周辺の清掃	○	全体的にできている	継続
	事務所廻り及び河川清掃	○	6月に事務所廻りや旧道沿いの草刈り及び、事務所隣にある河川清掃	継続

- 計画どおり取組みし、活動内容も十分である
- △ ある程度は取組みしたが、さらに取組みが必要である
- × 取組みしなかった(出来なかった)

【具体的な取組み状況】

※1

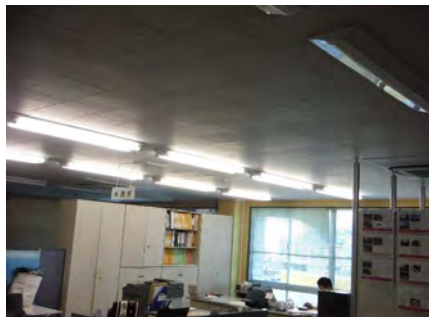
冷暖房の設定温度の見直し



冷暖房の設定温度を表示し、意識付けを行っている

※2

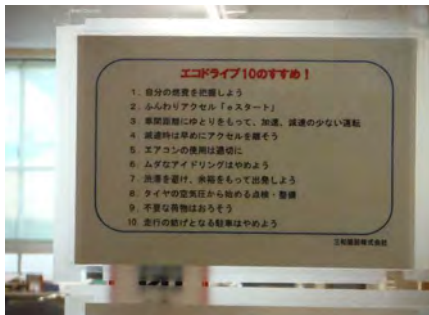
使用場所以外の消灯の徹底



外出する際など、使用場所以外の消灯を行っている

※3

エコドライブ10のすすめ掲示



社員が目にする場所に掲示し、意識付けを行っている

※4

裏紙利用による紙使用量の削減



定位置に保管するように注意を促した

[環境関連法規等の取りまとめ]

[遵守評価日：令和3年9月30日]

適用対象	法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	当社の対応	遵守状況	確認	
建設業	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物収集・運搬及び処分業者との委託契約	契約書の締結	○	○	
		収集運搬・処分業許可証確認	県知事の許可証	○	○	
		マニフェストの交付義務、記載義務及び虚偽記載の禁止	マニフェストの適正な作成	○	○	
		マニフェストの保管・管理	A票、B2票、D票、E票の保管(5年間)	○	○	
		マニフェストの期間内返却の確認	90日以内又は180日以内の返却確認	○	○	
		マニフェスト伝票の交付状況の報告	毎年6月末までに報告する	○	○	
		保管基準の遵守、削除活動の実施、投棄禁止	不法投棄を行わない	○	○	
		産業廃棄物保管場所である旨の表示	掲示板の設置	○	○	
		廃棄物の悪臭・飛散防止	仮置場や車両荷台を養生シートで覆う等	○	○	
		水銀含有製品の処理(蛍光灯等)	廃棄物処理は委託契約の実施 保管時の破損防止 処置の実施	○	○	
土木 工事 施工 業	多量排出事業者	多量排出事業者	年間産業廃棄物量を調査し1000t以上であれば報告	○	○	
		静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者の設置 処理委託先の実地確認と記録	法令遵守、体制整備 年1回確認、記録保管	○	○
		建設リサイクル法	指定物品のリサイクル化、実績記録の作成・報告・保管義務	アスコン塊、コン塊、木材、発生土等再利用	○	○
		建設業法	建設現場の環境配慮対応 建設業者の5年ごと登録更新	環境問題の未然防止 知事への申請	○	○
		道路運送車両法、道路法、道路交通法、自動車NOx・PM法	登録、点検、整備 道路の保全 法定速度の遵守 排ガス規制・燃料使用料の削減	事業者の義務及び一般的な責務	○	○
		フロン排出抑制法	業務用空調設備の点検 フロン類の回収、破壊義務	廃棄時に指定業者へ処理依頼 簡易点検の実施	○	○
		石綿障害予防規則	アスベストの使用禁止 作業時の保護具着用	廃棄時に指定業者へ 処理依頼	○	○
		河川法	各種申請手続きの適正処理 工事基準の遵守	各種官庁への提出	○	○

[環境関連法規等の取りまとめ]

	法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	当社の対応	遵守状況	確認
土木建設 工事 施 工 業	JIS法 (フォスター基準)	建築工事に係る基準の遵守	ホルムアルデヒド、アスベスト クロルピリオスを含む建材	○	○
	学校環境衛生基準	学校の新築、改築、改修工事における濃度測定	トルエン、キシレン等のVOC 対象化学薬品	○	○
	建築基準法	各種申請手続きの適正処理 工事基準の遵守	指定機関への申請	○	○
	グリーン購入法	環境物品の購入	事業者の一般的責務	○	○
	自動車リサイクル法	引取り業者への引渡し	リサイクル料金支払	○	○
	家電リサイクル法	指定家電の適正処分	テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機等 処分	○	○
	資源有効利用促進法 (PCリサイクル法)	OA機器の適正処分	パソコン、モニタ他処分	○	○
	消防法(危険物の取扱い)	火災の予防	危険物施設、物品の取扱いと 火災予防	○	○
	騒音振動規制法	特定建設作業(くい打ち、大型建設機)を伴う施工時	1週間以内の届出	○	○
	下水道法	一般的な自主努力	廃油有害物質排出禁止	○	○
	伊東市の一般廃棄物に関する条例	分別排出	指定日、指定場所 への排出	○	○
	静岡県生活環境の保全等に関する条例	特定作業	作業開始日の30日前までに 届け出	○	○
大気汚染防止法 (石綿)	建築物解体時等の除去、囲い込み、封じ込め作業に関する基準	作業開始日の60日前までに 届け出	○	○	

- 当事業所に適用される環境関連法規の遵守状態を確認した結果、違反はありませんでした。
- 関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

令和3年9月30日

三和建設株式会社
環境管理責任者 小塚比呂志

環境上の緊急事態の想定及びその対応策

平成25年8月1日

緊急事態	予想される状況	対応	対応者	関係連絡先
地震 台風 火災 重機の油圧 ホースの破損	ガソリン・重油等 燃料類の流出	吸着マット等での回収 朝礼等利用し、保管場所及び 使用方法を周知する	全社員	三和建设緊急連絡表参照 駿東伊豆消防本部 伊東消防署 0557-38-0119 伊東市役所 防災課 0557-32-1362

※大規模災害発生時には、三和建设災害対応マニュアルに基づき行動する

訓練記録

訓練日	予想される緊急時の状況	対処・訓練等
令和2年10月1日(木) 午後5時30分より	地震等による災害の発生	全社員が参加し、災害対応マニュアルの 内容を確認



<社長による
マニュアルの内容説明>

※評価と改善策

- ・全社員が揃う新年度開始日に、新たに行った訓練
- ・タイミング的に最適であり、不都合があれば都度改善し、周知していく

地域貢献(清掃活動)

清掃状況

実施日	活動内容
令和3年6月5日(土) 午前9時00分より	伊東市里親制度(アダプトシステム)に基づき、国道135号の歩道沿い及び隣接する河川の草刈り作業を実施しました。



<活動状況>



<活動状況>

代表者による全体の評価と見直し・指示

作成：令和3年9月30日

		項目	確認	：(必要に応じて評価・コメント記載)
見直し 情報	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>	既存文書類を活用するよう努めた
	2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	未達成項目においては環境経営目標の達成に向けて、取り組み強化を続ける必要がある
	3	環境経営計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	次年度に向けて、従業員に対して徹底を図る
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	当社に沿った法規に一部、見直しを図った
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題はありません
	6	問題点の是正・予備措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組みます
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題はありません
	8	その他()	<input type="checkbox"/>	

代表者による 全体評価・ 見直し 指示	代表者コメント			
	<p>前回、環境に配慮した商品の広告宣伝及び、販売促進に対する課題を把握し対策として、営業部員を増加するとともに、60周年キャンペーンも活用し、的確な販売方法を検討、実行してきた。</p> <p>結果、一定の成果は出たものの環境に配慮した商品の販売目標達成には至らず、満足 of いく結果ではなかった。</p> <p>その結果を踏まえ、今年度は更なる販売促進を図るべく営業部の組織体制を代え営業部とは別に不動産販売・仲介に特化した不動産部を新たに設立し、営業業務を細分化した。</p> <p>CO2・燃料・電気・水道については、節減が全社員に浸透していることから定期的なチェックを行い、引き続き環境への負荷を小さくするよう努めます。</p> <p>今回も法令遵守に問題なく、不適合もないことから法令の改正状況に留意して活動を継続する。</p>			
	<p>令和3年9月30日</p> <p>三和建設株式会社</p> <p>代表取締役 石田龍夫</p>			
		見直し項目	変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2	環境経営目標	<input checked="" type="radio"/> 有・無	未達成となった要因を把握し、改善検討を図る
	3	環境経営計画	<input checked="" type="radio"/> 有・無	未達成となった目標について、更なる周知と営業組織体制の見直しを行い改善を図る
	4	環境に関する組織(実施体制を含め)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
5	その他のシステム要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		
6	その他(外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		